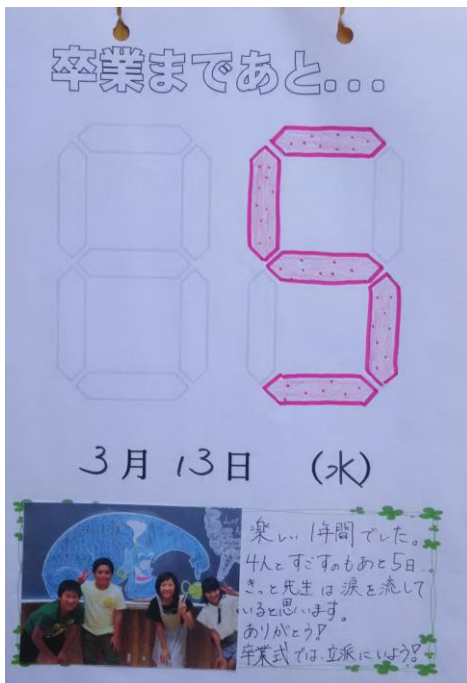




明日、卒業式

6 年生は、小学校の生活が残り 1 日となりました。右の写真は、6 年生が学校生活を送る残りの日数を表した「励み・振り返り」カレンダーのようなもので、教室前の廊下に掲示されています。

12 月 21 日(残り 50 日)から記された日めくりは、いよいよ残り 1 枚となりました。



一つ一つを読んでみると、小学校生活の残りの日数を数えながら、どのようにして締めくくっていこうかと考え行動してきた背景がにじみ出てきます。また、このような子どもたちの思いを陰で支える、『子どもたちの気持ちを鼓舞し、自らのまとめをさせていこうとする』担任の熱い思いが感じ取れます。

左の写真は、残り 5 日、3 月 13 日(水)に記された日めくりです。中間真くんと 4 人が笑顔で V サインをしている姿が写されている写真が載せられています。

約半年間、共に過ごした中間真くんは、大切な友達です。子どもたちの心の中に残り続ける友達です。真くんも卒業を迎えています。4 人共に中学校生活を積極的に楽しんでほしいと思います。

右の写真は、家庭科での調理実習の様子です。この時は、先生方との「茶話会」用にお菓子を作っているところです。

卒業という節目を通して 3 人の結びつきも一段

と進んだ気がします。それぞれの役割分担も自然の動きの中で生じ、調理作業もスムーズに進んでいきます。指導の教師は多くを語ることなく、時間内に片付けも完了し、予定した調理活動が終了しました。心身共に成長した 6 年生の姿をここにも観ることが出来ました。



この左の写真は、卒業生から学校に贈ってくれる記念の品です。本校では、初年度から卒業生の記念品は、体育館の 2 階通路の壁に掲げるプレート板と決めています。

記念品やその物を置く場所を決めたりする卒業生の迷いを解消するために、また、少人数でも個人負担が少ない物で記念に残るものとしてプレート板と決めています。

プレート板には、卒業生が考えるデザインや文言など自由な形で小学生時代を残す工夫がなされます。

今年の卒業生は、「学級目標」を残す形を考えたようです。

ありがとう、6 年生。大切にします！皆さん、学校にお越しの際は、体育館に掲示しています。どうぞご覧ください。

みなさん、見えますか～？



「テレビ会議システム」がこのほど整備されました。奈良教育大学の支援をいただき実現しました。

大きなテレビ画面を通して、他校と授業等の交流が出来るようになったのです。村内の小学校と中学校、そして、教育大学と繋がりました。



この日は、3年生による「村内めぐり」のまとめ報告会が、十津川第一小学校の3年生とテレビ会議システムで行われました。

本校の3年生が調べ・まとめた模造紙が黒板に貼られています。本校の3年生は、「玉置神社」と「役場」について発表しました。

この模造紙は、担任の横の機器で映され、発表している子どもたちと共に十津川第一小学校の教室に映し出されています。テレビ画面に映っているの

は、十津川第一小学校の3年生で、こちらの様子が向こうにも映し出され、お互いが映像と音声で交流できます。

双方の子どもたちの様子や声が鮮明に見えて聞こえます。発表したことについて、お互いが質問や感想を述べ合い、考えや意見の交流がなされました。他校の子どもたちの違った視点での考えに、お互いの考えが膨らみ合ったようでした。

これを始まりとして、今後は各学年が十津川第一小学校や十津川中学校として、教育大学、教職大学院とつながり、児童の学習や活動の交流、授業交換、そして、教師の研修等に活用しようと計画しています。



通知表「希望」

1年生から5年生は、22日(金)に修了証のついた「希望」が手渡されます。通知表のことです。それをもらって、今の学年が修了した事になります。

さて、この「希望」は、学習と学校生活の両面から観点毎に評価したものです。子どもさんと一緒に観ていただいて、その努力を認め・励ましてあげて欲しいと思います。子どもさんの意欲が高まるようなご配慮を宜しく願います。進級おめでとう！